

北小だより

平成21年2月号

津山市立北小学校 (22-8168)



2月の行事予定

日	曜	児童関係・全体行事	給食
1	日	八子地区廃品回収 8:00-9:30	/
2	月		○
3	火		○
4	水	ぶっくまる 10:00~	○
5	木	学年別下校 14:50	○
6	金	交通指導・PTA三役会 19:00~	○
7	土		/
8	日		/
9	月	鶴山中入学説明会 14:50・安全点検	○
10	火	全校児童集会	○
11	水	建国記念の日	/
12	木	学級集金日	○
13	金	学級集金日・PTA実行委員会 19:00~	○
14	土	市教育美術展 (13日~16日)	/
15	日		/
16	月	代表委員会・学年別下校 13:50・14:50・15:50	○
17	火	新1年生入学説明会	○
18	水	一斉下校 14:50	○
19	木	学校保健委員会 13:30-14:30	○
20	金	参観日・学年別下校 14:50	○
21	土		/
22	日		/
23	月		○
24	火		○
25	水		○
26	木	新1年生一日体験入学	○
27	金	6年学Pお別れ会 5・6校時	○
28	土		/

3月の行事予定

- 2 (月) 委員会
- 5 (木) 6年生を送る会
- 6 (金) チューリップ活動
- 9 (月) 安全点検
- 10 (火) 交通指導
- 17 (火) 6年給食終了
- 19 (木) 卒業式
- 20 (金) 春分の日
- 24 (火) 給食終了
- 25 (水) 交通自治会
- 26 (木) 修了式

学校評価の時期になりました。保護者アンケートの結果をお知らせします

年度末が近づき、学校評価の時期になりました。今年度の学校評価は、学校自己評価について外部評価をしていただくところまでとなります。

学校自己評価については、例年どおり児童アンケート・保護者アンケート及び学校職員による今年度の取り組みの反省を総合的に振り返ったものになります。学校自己評価のために実施した児童アンケートの結果については、分析したものを昨年12月の参観日の懇談会で各担任からお伝えしております。また、保護者アンケートの結果については、この「北小だより2月号」の裏面に昨年度の結果と比較した分析をお示ししています。どうぞ、ご覧下さい。

そして2月になって、学校が取りまとめた学校自己評価の内容について適切な評価ができていくかどうかについて、外部評価委員会による外部評価を実施していただきます。その結果が最終的な学校評価となるわけです。

この学校評価については、報告義務のある津山市教育委員会に提出した後、保護者や地域の皆様にも要約したものを分かりやすくお伝えできればと考えています。

3月号の「北小だより」での報告となるか、「北小だより」の発行までに間に合わなければ、別紙での報告になるかもしれません。ご了承ください。また、学校評価については、北小学校ホームページでも公開する予定です。

北小学校が、教育目標である「自ら、学び・考え・行動する子どもを育てる」を達成するために今年度取り組んできた

- ①よく学びよく考える子ども
- ②思いやりのある子ども
- ③やりぬく子ども
- ④明るく元気な子ども

の4つの児童像の達成状況を分かりやすくお伝えしたいと考えています。

交通整理員の平井興次さん ありがとうございました！

20年以上に渡り、交通整理員として北小学校に登校する児童の安全とあいさつ運動に取り組んでくださった平井さんがこの1月でおやめになりました。

今年度も昨年12月まで、八子坂線の八幡様前の交差点に毎朝立って、登校してくる子どもたちに「お早う、お早う」の声かけをしてくださり、交差点の安全な横断ができるよう見守って下さっていましたが、体調を崩されたため、残念ながら継続できなくなったということです。

平井さん、長い間本当にありがとうございました。

平成20年度 「保護者用アンケート」結果報告

「保護者用アンケート」結果一覧表

4：よくあてはまる 3：だいたいあてはまる 2：あまりあてはまらない
1：まったくあてはまらない ?：分からない

I 学校

	項 目	4	3	2	1	?	H19	H20	比較
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	25.7	61.2	3.8	1.1	8.2	3.2	3.2	⇒
2	学校は、子どもについての相談に真剣に応じてくれる。	44.3	49.2	2.7	0.5	3.3	3.2	3.4	○
3	学校は、思いやりを持った子どもに育てようとしている。	37.2	56.8	3.8	0	2.2	3.2	3.3	○
4	学校は、基礎基本が身に付くように努力している。	34.4	57.4	4.4	0	3.8	3.2	3.3	○
5	学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。	39.3	52.5	4.4	0	3.8	3.3	3.4	○
6	子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	52.5	39.9	6.0	0.5	1.1	3.4	3.5	○
7	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	31.1	50.3	14.8	1.1	2.7	3	3.1	○
8	子どもたちは、あいさつをよくする。	12.0	47.0	36.6	4.4	0.0	2.6	2.7	○
9	先生たちは、子どもの良さや努力を認めてくれる。	47.5	48.6	1.6	0	2.2	3.3	3.5	○
10	先生たちは、子どものまちがった行動をきちんと指導してくれる。	44.3	47.0	4.4	1.1	3.3	3.2	3.4	○
11	先生たちは、子どもや学級の様子をよく知らせてくれる。	44.3	50.3	3.3	0.5	1.6	3.1	3.4	◎
12	学校は、けがや病気など子どものことについてよく連絡してくれる。	49.2	40.4	6.0	0.5	3.8	3.3	3.4	○
13	学校は、子どもの安全や事故防止に配慮している。	38.3	55.2	2.7	0	3.8	3.3	3.4	○
14	学校は、緊急事態(大雨・暴風・大雪・台風・地震等)発生時の対応の仕方について知らせている。	59.6	37.7	1.1	0	1.6	3.5	3.6	○
15	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は、適切である。	49.7	46.4	2.2	1.1	0.5	3.4	3.5	○
16	学校は、ランドデザインに示したように、家庭・地域との連携に努力している。	29.0	56.8	7.1	0.5	6.6	3.2	3.2	⇒

II 家庭

	項 目	4	3	2	1	H19	H20	比較
1	学校の教育方針や活動内容について関心をもち、理解しようとしている。	33.3	60.7	6.0	0	3.2	3.3	○
2	子どものことについて、学校とよく連絡を取り合っている。	21.3	58.5	19.7	0	2.8	3	○
3	「あゆみ」をよく見てはげましている。	40.4	51.9	7.7	0	3.2	3.3	○
4	授業参観や懇談などにはできるだけ参加している。	53.0	37.7	9.3	0	3.5	3.4	△
5	学校が保護者に出す文書・事務連絡などはよく読んでいます。	50.3	45.9	3.3	0	3.5	3.5	⇒
6	PTA活動に積極的に参加している。	26.2	55.2	15.3	2.7	2.9	3.1	○
7	子どもの学校での生活について知っている。	20.8	65.6	11.5	1.6	2.9	3.1	○
8	どんな宿題が出ているか知っている。	49.2	40.4	9.8	0.5	3.4	3.4	⇒
9	学校から帰ってからのくらしの様子を知っている。	65.0	32.2	2.7	0	3.6	3.6	⇒
10	子どもが進んであいさつができるように働きかけている。	39.3	54.1	6.6	0	3.3	3.3	⇒
11	早寝早起き、食事など生活リズムを整えている。	32.8	55.2	11.5	0.5	3.3	3.2	△
12	社会のルールやマナーなどを教えている。	44.3	54.6	1.1	0	3.4	3.4	⇒

1 回収の状況

・回収枚数は、183枚。回収率は、家庭数が248ですので、73.8%となります。

2 アンケート結果一覧表の見方

- ・4段階評価の各列の数字は記入して下さった評価値の割合を表しています。
- ・平均とは、各評価項目での4段階評価の平均値を示しています。前年度との比較をするために平成19年度の平均値もお示ししています。
- ・4段階評価の中間値は「2.5」です。従って、4段階評価の平均値が「3.0」以上であれば、ほぼ達成できていると判断して下さった評価と考えています。

- ・「平均の比較」は20年度と19年度を比較して、「◎：プラス評価が著しい項目 ○：プラス評価の項目⇒：昨年度と同様 △：マイナス評価の項目」で示しています。

3 H19年度とH20年度の比較から

- ・全体的に昨年度よりプラスの評価の項目が多くなっています。昨年度の回収率は54.3%でした。回収率が上がったための結果かもしれませんが、全体的に昨年度よりプラスの評価が増えていることは、学校への信頼感が向上していると考えられ、うれしく思っています。

【Ⅰ. 学校について】

- ・1～16の評価項目の中で、「8子どもたちのあいさつ」以外はすべて評価平均値が3.0以上ですので、おたずねした学校の取り組みについては、ほぼ達成できているとお考えの保護者が多い結果となっています。この結果は昨年も同様でした。
- ・「7わかりやすい授業」については、評価平均値が3.0以上で、H19よりプラスになっていますが、学校としてはもっと向上するよう努める必要があると考えています。
- ・「8子どもたちのあいさつ」については、毎朝校門のところで児童会や地域の方々、職員による「あいさつ運動」も展開していますが、なかなか改善が進まない内容です。それでも、あいさつ運動を工夫するなど働きかけを継続していくしかないと考えています。
- ・「11学校からのいろいろな情報発信」については、昨年度と比べて平均値が0.3ポイント向上しています。開かれた学校としての取り組みの成果と考えています。

【Ⅱ. 家庭について】

- ・1～12の評価項目の中で、すべて評価平均値が3.0以上ですので、おたずねした家庭の取り組みについては、ほぼ達成できている結果となっています。
- ・「4授業参観や懇談への参加」と「11早寝早起き、食事など生活リズムを整えている働きかけ」については、昨年度より平均値がマイナスになっている点が気になります。
 - ①学校として授業参観や懇談をもっと魅力あるものに改善していく工夫が必要があること。
 - ②家庭での子どもたちの生活リズムについては、再度学校から働きかけをしたり、PTAや育成会でも改善の取り組みをお願いすること。など新たな取り組みの必要性を感じています。

【北小の教育をよりよいものにするための意見や要望について】

- ・一覧表にまとめた内容以外に、生徒指導・授業改善・安全対策等のご意見やご要望もいただいています。それらについては、最終的な学校評価の結果を報告する時に、外部評価委員からのご意見やご要望と一緒にお示しする予定です。